

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業のサステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回ご紹介する企業〉

株式会社 中園 なかぞの

代表取締役 なかぞの ひろみつ
中園 博光氏

取引店／福岡銀行 守恒支店

建築内装のトータルコーディネート企業として、
工事の仕上がりの良さと短納期にこだわり続ける

北九州市内の新築マンションで
約7割のシェア

わが社は福岡県北九州市小倉南区の本社と、福岡市東区の福岡支店の2つの拠点をベースに、新築マンションや公共施設等の内装工事を手掛けています。1974年の創業以来、半世紀をかけて得たスーパーゼネコンをはじめとする建設元受会社様からの信頼のもとに、西日本地区一帯で工事依頼のお声を掛けていただいています。

現在、内装建具・家具工事業界では、九州・中国地区においてトップクラスの完工高となり、とくに北九州市内の新築マンションにおいては、推計で約7割のシェアを占めるほどになりました。

今から51年前、私の父・中園慧さとしが北九州市内の建設会社から独立し、内装工事を専業とする「中園組」を創業しました。創業当時から工事完成時の仕上がりの良さと納期厳守という仕事ぶりに、新築マンション等の建設元受企業様からの評判は良く、仕事を受注するたびに次の工事



談笑される中園社長(右)と永洲支店長(福岡銀行、現・福岡流通センター支店長)

依頼を受けるようになりました。

仕事に厳しい父の影響を受け育った私と弟・英次（現・当社専務福岡支店長）、そして姉・栄子（現・当社常務）は、1997年に父から代表を引き継ぎ、3本の矢のごとくお互いに同じベクトルを向き、強い信念をもって会社を成長路線へと導いています。

工事技術と短納期、 高品質な建築資材が特徴

主力事業は新築マンションやオフィスビル、公共施設等の内装工事ですが、分類すると大工工事、家具・建具工事、内装仕上工事といった事業を含んでいます。また持てる工事技術を応用して、自社の従業員向けの住宅や戸建て注文住宅といった建築工事も行っています。工事技術と短納期の実現がわが社の特徴ですが、高品質な柱材や板材などの建築資材を海外から直接調達でき、豊富な在庫を自社倉庫で管理しているところもわが社の他にはありません。わが社は多くの外国人技能実習生を雇い入れていることから、海外と強固なパイプを有していることから、建築資材を輸入業者に頼る必要がありません。しかもすべての資材はトレーサビリティが確保



トレーサビリティのとれた建材が整然と並ぶ菊田資材倉庫

されており、社長である私が自ら海外資材の生産現場を定期的に訪問し、ホルムアルデヒド含有量など生産工程におけるクオリティを確認しているため、居住者様に安心して住んでいただけるのです。

銀行サービスの導入による 課題の明確化

わが社は「国境を越えた「志」で世界に挑戦する」という経営理念をもとに、以前からサステナビリティ経営を実践していますが、さらなるサステナビリティの高みを目指そうと、メインバンクである福岡銀行の支店長から提案を受け、福岡銀行のサービスである「S S Index」と「(FFG)ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を活用することにしました。これらの銀行サービスを活用することで、わが社の強みが改めて再確認でき、支店長と担当者を交えて何時間にもわたって事業の内容について詳細に対話し、今後わが社が取り組むべきことを共通課題と位置づけ、KPI（指標）として掲げました。環境面では、スコープ1およびスコープ2によるCO₂排出量削減計画の策定、海外資材のトレーサビリティの重要性を従業員と共有すること、社会面では、



自社で建築した社員寮の共有部分

女性従業員の採用拡大、事業継続計画の策定、労働災害発生件数ゼロの継続、有給休暇の取得日数の増加、さらに経済面として内装工事完成高50億円／年の達成のそれぞれを掲げました。わが社が目指すさらなる高みを福岡銀行が中長期で支援いただけることで、とても安心して成長戦略を描けるようになりました。



社宅に短期宿泊設備を整備

日本一の工事完成高を目指して 取り組むべき課題

現在、国内企業の経営者の大半が頭を悩ませている人材の採用についてですが、わが社では幸いなことに、外国人技能実習生も含め、豊富な人材が多数入社してくれています。わが社の協力会である「TEAM NAKAZONO」を構成する約150名の大工職人から技能の承継をスムーズに行える仕組みづくりが今後は必要になってくるでしょう。これからわが社が目指す高みは、「工事完成高日本一」です。その高みを実現するためには、より多くの優秀な大工職人が



技能工による造作作業

必要となります。そのためには、現場では労働安全衛生の徹底により従業員の健康面を守り、バックアップ業務を行う本社では各種人事規程の制定、設計部門の拡充など、働きやすい職場環境を整備することが望まれます。提供を開始した外国人技能実習生向けの社宅には、母国のご両親が訪ねてきてもいいように短期宿泊設備を整えるなど、他の企業ではないであろう取り組みを始めており、従業員の満足度はかなり高いのではないかと自負しています。ただ現状に甘んじることなく、「TEAM NAKAZONO」でさらなる高みを目指してまいいる所存です。



本社を背景に〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈（左から中園社長、永渕支店長）

株式会社 中園

本 社

- 所 在 地：〒800-0231 北九州市小倉南区大字朽網3914番地の42
- 電 話 番 号：093-53-7510(代表)



福岡支店

- 所 在 地：〒813-0034 福岡市東区多の津2丁目3番4号
- 電 話 番 号：092-624-0500

■事 業 内 容：大工工事業、家具・建具工事業、内装仕上工事業、建築工事業

株式会社中園の〈FFG〉ポジティブ・インパクト・ファイナンスの評価書はこちら



FFGでは企業のESG／SDGsの取り組みを支援しています

FFG公式
チャンネルはこちら



ふくおかフィナンシャルグループ
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ
■お問い合わせ：TEL.092-723-2525

サステナビリティに
関することは何でも
ご相談ください